

合唱コンクールの一票
5年 物語文 9番

名前

三学期の合唱コンクールで、指揮者を決めることになった。ぼくは、本当は、やってみたかった。みんなの前に立ち、歌声を一つにまとめる、あの役わりに、ずっとあこがれていたのだ。でも、手を挙げるのが、こわかった。(もし、失敗したら、どうしよう。みんなに、笑われたら――。)

立こうほの、しめ切りが近づいていた。ぼくの心の中では、「やりたい」という気持ちと、「やめておこう」という気持ちと、何度もぶつかり合った。けっきょく、しめ切りの、ぎりぎりのところで、ぼくは、ふるえる手を、そっと挙げた。

投票の結果、ぼくは、たった一票の差で、指揮者に選ばれた。うれしさよりも先に、ずしりとした重さがかたにのしかかる。ところが、練習は、うまくいかなかった。ぼくの出す指示は、なかなかクラスに伝わらず、歌声は、ばらばらのままだった。

本番まで、あと一週間。ぼくは、思い切って、みんなの前で、正直な気持ちを話した。「ぼくは、指揮がうまい。でも、このクラスの歌を、最高のものにしたかった。だから、力を、かしてほしい。」しんとした教室に、ぼくの声だけが、ひびいた。すると、一人、大きくうなずいた。それから、また一人、また一人と、うなずきが広がっていった。

その日から、クラスは、変わった。みんなが、たがいの声を、注意深く聞き合い、少しずつ、歌が、一つになっていく。そして、おかえた本番。ぼくのふるタクトに合わせて、クラス全員の歌声が、体育館いっぱい、まっすぐ、ひびきわたった。あのとき、ふるえる手を挙げて、本当によかった。ぼくを指揮者にくれた、あの「一票」に、ぼくは、心から、ありがとうと言いた

(1) 指揮者を「やってみたかった」のに、「ぼく」が手を挙げるのをこわがっていたのは、なぜですか。文章の言葉を使って書きましょう。

(2) 一票差で指揮者に選ばれたとき、「ずしりとした重さ」が、かたにのしかかる」とありますが、これは「ぼく」のどんな気持ちを表していますか。書きましょう。

(3) ばらばらだったクラスが変わり始めたのは、「ぼく」がどんなことをしたのがきっかけですか。文章から読み取って書きましょう。

(4) 本番のあとの「ぼく」の気持ちとして、正しいものを一つ選びましょう。

ア やっぱり、指揮者などやらなければよかった。
イ 勇気を出して立こうほして本当によかった、と感謝している。

ウ 一票差で勝った相手を、うらんでいる。

エ 早く合唱コンクールを、わすれてしまいたい。

(5) この物語を読んで、あなたが心を動かされたところや、考えたことを書きましょう。

例えば

「勇気を出して一歩ふみ出せば、道は開けるのだと感じた。」
「弱さを正直に見せることが、人の心を動かすのだと思った。」

合唱コンクールの一票

解答

5年 物語文 9番

名前

三学期の合唱コンクールで、指揮者を決めることになった。ぼくは、本当は、やってみたかった。みんなの前に立ち、歌声を一つにまとめる、あの役わりに、ずっとあこがれていたのだ。でも、手を挙げるのが、こわかった。(もし、失敗したら、どうしよう。みんなに、笑われたら――。)

立こうほの、しめ切りが近づいていた。ぼくの心の中では、「やりたい」という気持ちと、「やめておこう」という気持ちと、何度もぶつかり合った。けっきょく、しめ切りの、ぎりぎりのところで、ぼくは、ふるえる手を、そっと挙げた。

投票の結果、ぼくは、たった一票の差で、指揮者に選ばれた。うれしさよりも先に、ずしりとした重さがかたにのしかかる。ところが、練習は、うまくいかなかった。ぼくの出す指示は、なかなかクラスに伝わらず、歌声は、ばらばらのままだった。

本番まで、あと一週間。ぼくは、思い切って、みんなの前で、正直な気持ちを話した。「ぼくは、指揮がうまい。でもない。それでも、このクラスの歌を、最高のものにしたかった。だから、力を、かしてほしい。」しんとした教室に、ぼくの声だけが、ひびいた。すると、一人、大きくうなずいた。それから、また一人、また一人と、うなずきが広がっていった。

その日から、クラスは、変わった。みんなが、たがいの声を、注意深く聞き合い、少しずつ、歌が、一つになっていく。そして、おかえた本番。ぼくのふるタクトに合わせて、クラス全員の歌声が、体育館いっぱいになり、ますます、ひびきわたった。あのとき、ふるえる手を挙げて、本当によかった。ぼくを指揮者にくれた、あの「一票」に、ぼくは、心から、ありがとうと言いた

(1) 指揮者を「やってみたかった」のに、「ぼく」が手を挙げるのをこわがっていたのは、なぜですか。文章の言葉を使って書きましょう。

(例) 失敗して、みんなに笑われるのが、こわかったから。

(2) 一票差で指揮者に選ばれたとき、「ずしりとした重さ」が、かたにのしかかる」とありますが、これは「ぼく」のどんな気持ちを表していますか。書きましょう。

(例) うれしさよりも、指揮者としての責任やプレッシャーを、強く感じている気持ち。

(3) ばらばらだったクラスが変わり始めたのは、「ぼく」がどんなことをしたのがきっかけですか。文章から読み取って書きましょう。

(例) みんなの前で、指揮がうまくないと正直に打ち明け、「力をかしてほしい」と、本音で伝えたこと。

(4) 本番のあとの「ぼく」の気持ちとして、正しいものを一つ選びましょう。

A やっぱり、指揮者などやらなければよかった。

① 勇気を出して立こうほして本当によかった、と感謝している。

ウ 一票差で勝った相手を、うらんでいる。

エ 早く合唱コンクールを、わすれてしまいたい。

(5) この物語を読んで、あなたが心を動かされたところや、考えたことを書きましょう。

(例) 失敗をおそれず、正直に「力をかして」と言えた「ぼく」は、カッコいいと思った。わたしも、勇気を出して一歩ふみ出した。

例えば

「勇気を出して一歩ふみ出せば、道は開けるのだと感じた。」
「弱さを正直に見せることが、人の心を動かすのだと思った。」

解答・解説 合唱コンクールの一票（5年・物語文）

問1 （例）失敗して、みんなに笑われるのが、こわかったから。

一つ目の段落に「失敗したら、どうしよう。みんなに、笑われたら」とあります。

問2 （例）うれしさよりも、指揮者としての責任やプレッシャーを、強く感じている気持ち。

「うれしさよりも先に」「重さ」「のしかかる」から、責任の重さやふあんを読み取ります。

問3 （例）みんなの前で、指揮がうまくないと正直に打ち明け、「力をかけてほしい」と、本音で伝えたこと。

四つ目の段落の、「ぼく」が正直な気持ちを話した場面がきっかけです。

問4 イ

最後に「ふるえる手を挙げて、本当によかった」「あの『一票』に……ありがとうと言いたい」とあり、感謝の気持ちが表れています。

問5 （例）失敗をおそれず、正直に「力をかけて」と言えた「ぼく」は、カッコいいと思った。わたしも、勇気を出して一歩ふみ出したい。

心を動かされた場面と、自分の考えが結びついて書けていれば正かいです。